

Deiktická slovesa *mono* vs. *koto* モノ・コトの授受動詞 (やりもらい動詞)

Slovesa dostávání:

- もらう
- いただく [skromnost]

Slovesa dávání:

- くれる [→ učí]
- くださる [→ učí]
- あげる [→ soto]
- やる [nadřazenost]

I. Konstrukce s plnovýznamovými deiktickými slovesy – objektem je *mono*:

Dostávání mono₁:

[NP₁ が NP₂ に／から NP₃ を *morau*]/[PŘÍJEMCE₁ *dostane* od DÁRCE₂ OBJEKT₃]

Dostávání mono₂:

[NP₁ が NP_{meue} に／から NP₃ を *itadaku*]/[PŘÍJEMCE₁ *dostane* od DÁRCE_{meue} OBJEKT₃]

Dávání mono₁:

[NP_{soto} が NP_{učí} に NP₃ を *kureru*]/[DÁRCE_{soto} *dává* PŘÍJEMCI_{učí} OBJEKT₃]

Dávání mono₂:

[NP₁ が NP_{soto} に NP₃ を *ageru*]/[DÁRCE₁ *dává* PŘÍJEMCI_{soto} OBJEKT₃]

Dávání mono₃:

[NP_{meue} が NP_{soto/mešita} に NP₃ を *jaru*]/[DÁRCE_{meue} *dává* PŘÍJEMCI_{soto/mešita} OBJEKT₃]

1. „Dostávání *mono*“

- 私は ともだち たんじょう び 友達に誕生日プレゼントをもらいました。
- 去年 きょねん のバレンタインデーにチョコをたくさんもらいました。
- 駅 えき の近く ちか では、毎朝 まいあさ フリーペーパーがもらえますよ。
- 私は こうこうせい 高校生の時 とき にラブレターをもらったことがあります。
- 私は まいとし 毎年 かね おばあさんにお金をもらっています。

- vi. ^{いもうと}妹は先生にきれいな^{みやげ}お土産をいただきました。
- vii. 私が^{かちょう}課長に^{かし}いただいた^{おい}お菓子はとても美味しかったです。
- viii. ^{くろだ}黒田さん、とても美味しいクッキーですから、もう^{いっこ}一個いただけますか。
- ix. ^{きよねん}去年、先生から^{すてき}素敵な^{えはがき}絵葉書をいただきました。
- x. この^{かさ}傘ですか？これはあの^{かた}方にいただいた傘なんです。
- ...

Pozn.1: Konstrukce dostávání preferují v podmětu (NP *ga*) osobu učí.

Pozn.2: Je-li v roli DÁRCE instituce, je tato role označena pádem *kara* (nikoliv *ni*).

2. „Dávání *mono*“ → učí

- i. ^{かあ}お母さんが^{ぼく}僕に^{かね}お金をくれました。
- ii. ^{ともだち}友達が私に^{たんじょうび}誕生日プレゼントをくれました。
- iii. ^し知らない人が私にティッシュペーパーをくれました。
- iv. ^{えき}駅の^{ちか}近くで、^し知らない^{ねえ}お姉さんが私にフリーペーパーをくれました。
- v. ^{とう}お父さんが私に^{ほん}本をくれました。
- vi. ^{おばあさん}おばあさんが私に^{こづか}お小遣いをくれました。
- vii. ^{ともだち}友達が私にくれた^{てぶくろ}手袋はとても^{あたたか}暖かかったです。
- viii. ^{いまだ}今田さんが私にくれた本は、もう^{ぜんぶ}全部読みました。
- ix. ^{お父さん}お父さんが私にくれた^{じてんしゃ}自転車^{まいにちつか}を、毎日使っています。
- x. ^{たんじょうび}誕生日に私に^{なに}何も^{ともだち}くれない人は友達ではありません。
- ...

Pozn.1: V roli DÁRCE může být pouze osoba *soto* (srov. s konstrukcemi s výrazem *kudasai*).

Pozn.2: Sloveso *kureru* nemůže být zapojeno do konstrukce zdvořilé výzvy a konstrukcí potenciálu (sloveso *kureru* neutváří potenciální tvary).

3. „Dávání *mono*“ → *soto*

- i. ^{ねえ}お姉さんの^{たんじょうび}誕生日に^{なに}何をあげましたか？

- ii. ^{はは たんじょうび てがみ かばん} 母の誕生日に、手紙と鞆をあげました。
- iii. 消しゴムがないんですか？私の一つ。
- iv. ^{らいげつくに かえ いす つくえ} 私は来月国に帰りますから、椅子と机をあげますよ。
- v. ^{しょうがつ おいっこ としだま} 正月は、甥っ子にお年玉をあげるつもりです。
- vi. ^{りょこう はな みず} 旅行に行く前に、花にたくさんお水をやりました。
- vii. ^{まいあさ いぬ えさ} 毎朝、犬に餌をやらなければなりません。
- viii. ^{あめ おとうと} この飴は食べないから、弟にやりましょう。

...

Pozn.: Konstrukce dávání *soto* preferují v podmětu (NP *ga*) osobu *učí*.

II. Konstrukce s pomocnými deiktickými slovesy – objektem je *koto*:

Dostávání koto1:

[NP₁ が NP₂ に [(NP₃ を) V-te] *morau*]/[SUBJEKT₁ bude těžít z akce KONATELE₂]

Dostávání koto2:

[NP₁ が NP_{meue} に [(NP₃ を) V-te] *itadaku*]/[SUBJEKT₁ bude těžít z akce KONATELE_{meue}]

Dávání koto1:

[NP_{soto} が NP_{učí} に [(NP₃ を) V-te] *kureru*]/[KONATEL_{soto} vykoná akci pro (benefit) PŘÍJEMCE_{učí}]

Dávání koto2:

[NP_{soto/meue} が NP_{učí} に [(NP₃ を) V-te] *kudasaru*]/[KONATEL_{soto/meue} vykoná akci pro (benefit) PŘÍJEMCE_{učí}]

Dávání mono3:

[NP₁ が NP_{soto} に [(NP₃ を) V-te] *ageru*]/[KONATEL₁ vykoná akci pro (benefit) PŘÍJEMCE_{soto}]

4. „Dostávání koto“

- i. ^{ともだち か} 友達にアルバイトを代わってもらいました。
- ii. ^{びょういん かみ き} 今日、美容院で髪を切ってもらいました。
- iii. ^{えき みち おし} 駅で道を教えてもらいました。
- iv. ^{となり きょうかしょ み} 隣の人に、教科書を見せてもらいました。
- v. ^{ともだち かね か} 私は友達にお金を貸してもらいます。

- vi. 自分で作った曲を、みんなに聞いてもらいました。
 - vii. 図書館で、読みたい本を探してもらいました。
 - viii. 先生に作文を直していただきました。
 - ix. 私が課長に結婚祝いで話をしていただきました。
- ...

5. „Dávání koto“ → učí

- i. 友達が車で駅まで送ってくれました。
 - ii. 知らない男の人がコーヒーを買ってくれました。
 - iii. 妹が、誕生日にケーキを作ってくれました。
 - iv. 友達が危ない虫を殺してくれました。
 - v. 先輩が日本語を教えてくださいました。
 - vi. 先生が妹をほめてくださいました。
 - vii. 大統領は父に電話してくださいました。
- ...

Pozn.: Sloveso *kudasaru* má ve většině konstrukcí nepravidelný „eufonizovaný“ adverbální tvar (2. slovesný základ): *kudasari-* → *kudasai-*.

6. „Dávání koto“ → soto

- i. 荷物が重そうだね、手伝ってあげるよ。
 - ii. このピーマンが嫌いなの？食べてあげるよ。
 - iii. 昨日教えてあげた電話番号だけど、間違ってたかもしれない。
 - iv. 子どもに絵本を読んであげます。
 - v. あなたのパソコンが壊れたと聞きましたけど、直してあげましょうか？
- ...

Pozn.: V roli PŘÍJEMCE nemůže být osoba *meue*.

III. Konstrukce pro zdvořilou žádost s pomocnými deiktickými slovesy

Akce: [この ^{かんじ}漢字の ^よ読み方 ^{かた}を ^{おし}教える]

Důvěrný styl:

- ねえ、この漢字の読み方、教えてくれる？
- ねえ、この漢字の読み方、教えてもらえる？
- すまん、この漢字の読み方、教えてくれない？
- すまん、この漢字の読み方、教えてもらえない？

Zdvořilý styl:

- すみません、この漢字の読み方を教えてくださいませんか？
- すみません、この漢字の読み方を教えてもらえますか？
- すみません、この漢字の読み方を教えてくれませんか？
- すみません、この漢字の読み方を教えてもらえませんか？

Uctivý/skromný styl:

- すみませんが、この漢字の読み方を教えてくださいませんか？
- すみませんが、この漢字の読み方を教えていただけますか？
- すみませんが、この漢字の読み方を教えてくださいませんか？
- すみませんが、この漢字の読み方を教えていただけませんか？

Pozn.1: Slovesa dostávání se užívají vždy v potenciálním tvaru: *moraeru/itadakeru*.

Pozn.2: Příznakovost z hlediska zdvořilosti a taktu je přímo úměrná délce vyjádření.

Pozn.3: Míra zdvořilosti, uctivosti a taktu může být dále navyšována, např. přidáním sufixu *-dešó* za prosté či zdvořilé tvary pomocného slovesa. Extra uctivá/skromná vyjádření však mohou v různých situacích působit nepatřičně (tzv. *overpoliteness*).